「ドイツ語をめぐる対話―研究・授業・学びの交流」
Deutsch im Dialog: Forschung, Lehre und Lernen im Austausch

ドイツ語教育をもっと魅力的に、もっと学びたくなるものにするにはどうすればよいのでしょうか。本イベントでは、ドイツ語圏文学・文化研究・ドイツ語学・ドイツ語教育研究に携わる研究者、教育者、若手研究者、学生が集い、研究と教育をつなぐ新たな可能性を探ります。

講演では最新の研究成果や教育実践を紹介し、グループワークでは学習者の意欲を高める授業手法を実際に体験できます。また、文学・文化研究の知見をどのように授業に生かせるかについても考察し、研究と教育の相乗効果を目指します。さらに、参加者同士の交流の場としてお昼休みに軽食付交流会を開催し、ドイツ語関連書籍展示、ゲーテ・インスティトゥート東京、DAAD（ドイツ学術交流会）、ドイツ語教育部会による情報コーナーを設けます。日本におけるドイツ語教育・学習者の現状に関する最新調査のポスター発表も予定しています。

新しいアイデアや出会いを通じて、これからのドイツ語教育をともに考えてみませんか。皆様のご参加をお待ちしています。

主催：一般社団法人日本独文学会(JGG)
共催：ゲーテ・インスティトゥート東京
開催日時：2026 年 9 月 26 日（土）10:00-16:30
会場：東京大学本郷キャンパス文学部 3 番大教室（ハイブリッド開催）
使用言語：日本語
参加費：無料、事前登録：要（登録締め切り：9 月 15 日）
申込フォーム：
https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfu1JEv8OMeDSG8as4t8cCFHUmlN22AS5rJiU3khN0drlio_A/viewform

第一部（10:00-12:30）
司会: 太田達也（南山大学）、草本晶（麗澤大学）
◆講演：「ドイツ語学習のための新たなアイデア―紹介と実践 (Neue Ideen für das Deutschlernen: Konzepte und Praxis)」

✧ 由比俊行（岡山大学）
「ドイツ語授業で何を目指すのか？－岡山大学における初修外国語教育の模索 (Worauf zielen wir im Deutschunterricht? − Suche nach neuen Wegen im Fremdsprachenunterricht an der Universität Okayama)」
✧ 小林大志（獨協大学）
「受け身の文法学習から創造的な学びへ：学生制作の文法説明動画(Vom rezeptiven zum kreativen Grammatiklernen: Studentisch produzierte Grammatik-Erklärvideos)」
✧ 田野武夫（拓殖大学）
「大学のドイツ語教育と就職活動における優位性(Deutschunterricht an der Universität und der Vorteil im Berufseinstieg)」

◆相談コーナー・パネルディスカッション
司会者：草本 晶（麗澤大学）
登壇者：由比俊行（岡山大学）、小林大志（獨協大学）、田野武夫（拓殖大学）、太田達也（南山大学）
コメンテーター：境一三（獨協大学）

交流会（軽食付）（12:30-14:00）

第二部（14:00-16:30）
司会：白井宏美（FCL）
◆講演：「ドイツ語圏文学を用いる読解授業 ― 文学の経験を豊かにするために (Ideen zu Leseunterricht anhand deutschsprachiger Literatur: Zur Bereicherung der literarischen Erfahrung)」林志津江（法政大学）

◆グループワークと成果発表
登壇者：林志津江（法政大学）
コメンテーター：境一三

備考：
✧ オンラインでの参加者は、講演部分のみご参加いただけます。質疑応答やグループワークにはご参加いただけません。事前登録された方には、開催前日までに Zoom の招待リンクをお送りしますのでご確認ください。
✧ 事前登録した対面参加者には、交流会の軽食としてサンドイッチを提供いたします。ご登録の際にご希望の種類をお選びください。